

(様式1)

## 舞岡地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益財団法人 横浜YMCA

項 目	内 容	
1 施設の維持管理体制	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 館長 1 名</li><li>・ 常勤スタッフ 2 名</li><li>・ 非常勤スタッフ 16 名以内</li></ul> 職務分掌により役割を分担する <ul style="list-style-type: none"><li>・ 清掃及び必要な保守・点検業務を業者委託</li></ul>	
2 施設の維持管理に関する考え方	設備の保守管理	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 各設備毎に保守管理業務を業者委託</li></ul>
	施設の清掃	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常の清掃はスタッフが実施。</li><li>・ 定期清掃は業者委託</li></ul>
	施設の点検	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常の点検はスタッフが実施。</li><li>・ 各設備毎に定期点検を業者委託。</li></ul>
	植栽の維持管理等その他の維持	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 日常の保守管理を実施</li><li>・ 除草、剪定等 は業者委託</li></ul>
3 施設の安全管理に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 不審者対応については、警察に依頼</li><li>・ 防犯非常ベルを導入。</li><li>・ スタッフに救急救命法講習を実施</li></ul>	

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

(様式2)

事業計画書様式2-1

2017年度 舞岡地区センター 指定管理者事業計画書			
団体名	公益財団法人 横浜YMCA		
代表者名	山田尚典	担当者	
団体所在地	横浜市中区常盤町一丁目七番地		
電話番号	045-662-3721	FAX番号	045-651-0169

## 1 2017年度の管理運営に関する基本方針について

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

イ 地域特性、地域ニーズ

ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

地区センターが地域の方々の自主的な活動を通じた相互交流の場であること、戸塚区政の地域の絆づくり・安全を実感できるまちづくり・誰もが安心して暮らせるまちづくり・活気に満ちた魅力あふれるまちづくりという重点項目をふまえ、下記の基本方針を掲げ、舞岡地区センターの管理・運営をしていきます。

基本方針 「みんなで育もう、舞岡協働のもり」 ～心豊かに、笑顔でつながる舞岡～

## 1. 誰もが元気で安心して暮らすことのできる地域づくりを進めていきます。

幼児～高齢者まで生涯にわたる健康づくりと、一人ひとりが生き生きと過ごすことのできる地域づくりに取り組みます。近隣の地域ケアプラザ等との連携の中で、とつかハートプランの推進を担います。

## 2. 人と人がつながり、そのつながりを広げていく働きを地区センターが担います。

地域の交流の場としての地区センターをより周知し、ともに活動することで、心の通い合う地域の絆を深めていきます。そのために自主事業の充実を図ります。

## 3. 地域との関係を深めながら、日頃から「顔の見える関係」として支え合える地域力を育みます。

地域活動への協力、協同などを通してつながりを強めます。顔の見える関係は、災害時に大きな力を発揮できる支え合いと助け合いへと広がります。

イ 地域特性、地域ニーズ

舞岡地区周辺は、高齢化に伴い、一人暮らしの高齢者の増加や、家族や社会とのつながりを持たない孤立化などの問題の増加も予測されます。また、生産年齢人口は減少する一方で、若い世代を含め多世代の方々が安心、安全に暮らしていける地域づくりのために、子育て支援や青少年育成へのサポートが求められていると考えています。また、公園や緑が多く豊かな自然に恵まれているという舞岡地区の地域特性をふまえ、下記の点を重視した地区センターの運営をしていきたいと考えます。

- ・地域に積極的に出ていき、みなさんが考える地域の課題や求められる地域の姿などを一緒にさぐり、創り上げていき、顔の見える関係作りを進めていきます。
- ・健康的な生活習慣づくり、介護予防を目的とした健康まちづくりを進めていきます。
- ・子育て中の母親（父親）や高齢者の孤立防止を目的に、自主事業を通して地域に新たな交流の場を提供します。
- ・豊かな自然に恵まれた環境を活かし自然体験活動など青少年の育成にも地域の方々とともに推進してきます。
- ・地域ケアプラザや近隣学校との連携により、ハートプランを推進する働きをしていきます。
- ・地域の方々が定期的に、継続的に地区センターに足を運んでいただく仕組みづくりをし、あらゆる世代が楽しく集える地区センター運営をしていきます。

ウ 公の施設としての管理

横浜市地区センター条例に定められた設置、及び利用目的に従い、公平性を重視し、地域の人々や利用者の立場や目線に立ち、利用者のニーズに応えられるよう戸塚区と協議しながら、柔軟な施設運営を目指していきます。

## 1. 日曜・祝日の閉館時間は横浜市地区センター条例3条に定められた閉館時間(午後5時)を1時間延長して午後6時閉館とします。

## 2. 災害時には、戸塚区との防災協定に従い、一時滞在施設として施設を開放します。

## 2 2017年度の施設の運營業務について

(ア) 利用者へのサービスの提供

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方

(ウ) 利用者会議の開催の考え方

(ア) 利用者へのサービスの提供

何よりもすべての人が利用しやすい施設環境づくりを心がけ、地域の方々や利用者のニーズを柔軟に反映していく地区センターの運営に努めていきます。

1. 全ての来館者に対して積極的にスタッフから挨拶し、ホスピタリティマインドを重視します。
2. 地域ケアプラザとの連携による、福祉保健活動を実施していきます。
3. 読み聞かせや朗読、ユニバーサル絵本の配架、思い出の図書紹介など図書コーナーの工夫を図ります。
4. 自主事業を大幅に増やし、定期的に、継続的に地区センターに来館していただく仕組みづくりをします。
5. 自主事業、イベント等実施時に地域からのボランティアを活用します。
6. 地域からの強い要望などがある場合、戸塚区と協議の上、時間外にも施設を開放します。

(イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方

舞岡地区センターでは、地域との関係づくりや利用者の方々との積極的な関わりを通して、地区センターに関するご意見やご要望を収集し、運営に反映させていきます。

1. 地域の自治会・町内会・PTA等の構成員からなる運営委員会からの、運営に関する意見やニーズの把握
2. 地区センターの管理・運営が地域住民の声を反映しているか、また区運営方針に従っているか、運営委員会がその方向付けをする役割を担います。
3. 施設巡回の際やロビーでの、利用者の方々との積極的な関わりを通じた聞き取り、問いかけ
4. アンケートによる自主事業企画、図書コーナー充実への反映
5. 利用者会議、利用者アンケート、ご意見箱の活用を通しての苦情対応や意見などの共有と協議

上記の方法によりいただいた利用者の方々からのご意見、ご要望等については、毎月行われるスタッフミーティングにおいて、情報共有・協議を行い、改善に向けて取り組んでいきます。お寄せいただいた声を受け止め、より丁寧にお応えしていくことは指定管理者の責務です。改善可能な声に対しては改善に取り組む一方で、施設の上難しいご要望であれば、誠実に施設の特性をお伝えし、ご理解を求めると考えます。マンパワーを活用した工夫により、利用者の声に寄り添い、どうしたらご要望に近い対応ができるかをYMCAは大切にします。

(ウ) 利用者会議の開催の考え方

- ・ 2017年度は、受付システム導入などの計画に応じて、利用者会議を開催します。
- ・ また年度内に利用者アンケートを行い、今後の施設運営に反映させていきます。

事業計画書様式2-4

3 2017年度の施設の経営について

(ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画

(イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画

(ウ) 管理経費の節減計画

(ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画

- ・利用者の利便性を考えた施設運営
- ・地域へのスモールコミュニティ創出
- ・継続して地区センターに来館していただく仕組みづくり
- ・指定管理料の適正な執行につなげる独自の自主事業収入増となる計画の策定  
→上記4点にもとづいた施設環境づくり、年間を通した多彩な自主事業展開、地区センターを拠点とした地域活動（地域との関係づくり）を通して、施設の活性化、利用者数・利用料金・自主事業の収入増加を目指します。
- ・利用者数の目標は、2017年度は年間 130,000人に設定します。
- ・利用料金収入は空いている部屋の当日貸しなどの工夫により520万円を目指します。

(イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画

自動販売機・コピー機、印刷機を利用者へのサービスとして設置します。

(ウ) 管理経費の節減計画

適切な支出計画のもとに管理・運営していきます。施設運営をする上で削れる費用と削ることのできない費用をしっかりと判断していきます。施設の老朽化・経年劣化などが徐々に進行していくこと、気象状況の変化により、光熱水費が計画通りに推移しないことも予想され、突発的な発生などにも対応できるよう、以下の取り組みをしていきます。

1. 人件費

利用者へのサービス・安全確保を目的とした、人件費の維持  
(常勤職員3名、非常勤スタッフ16名以内)

2. 消耗品費

内部資料等における、裏紙再利用・ペーパーレス化するなどの工夫  
Nアップ印刷（1枚の紙に2～8枚分まとめて印刷する）の推進

3. 備品購入費

貸出備品の耐久性向上のための利用者への呼びかけと工夫  
YMCA施設での不使用備品の再活用

4. 自主事業費

自主事業企画段階での支出項目の精査  
スキルを持つ非常勤スタッフによる講座の指導

5. 光熱水費

節水、節電、省エネ効果の館内告知の実施  
定期的な館内巡回による不必要な電気・空調の徹底チェック  
夏季における植物による緑のカーテンの実施

6. 修繕費

定期的な巡回による破損、修繕などの早期発見と対応  
施設保守管理業務担当会社の施設巡回員による早期小規模修繕

事業計画書様式2-5

4 2017年度の事業の実施について

(ア) 自主事業の基本的な考え方

(イ) 自主事業別計画(様式3, 4に記載してください。)

(ウ) その他の事業の実施

(ア) 自主事業の基本的な考え方

地域への新たな交流の場の提供として、そして定期的に、継続的に地区センターに来ていただく仕組みづくりの一環として、私たちは自主事業を大幅に増やし、積極的に展開します。

私たちは「学び」や「体験」を通して力強いコミュニティを創造します。子どもたちが明るく元気で、高齢者が生きがいをもって暮らし、家族の強いきずながあり、障がい児・者が安心して暮らせ、外国籍の方々と手を取り合い、地域が元気であること、そのことこそが「力強いコミュニティ」であると考えます。

舞岡地区センターは、YMCAの事業ノウハウや、人材ネットワークを活かして、これまでにない新たな視点での自主事業を展開していきます。

(イ) 自主事業別計画

2017年度に実施する主なものは別紙(様式3, 4に記載)の通りです。

- ・ 様式3, 4に記載した以外にも、利用者のニーズを調査しながら内容を変更したり新たなものを追加するなど、積極的に展開していきます。

(エ) その他の事業の実施

- ・ 自主事業以外の事業に関しては、利用者の要望及び運営委員会からの要請により適宜判断して実施していきます。

事業計画書様式2-6

5 2017年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画

職務	氏名	有する資格等
館長	[REDACTED]	中学・高校教員免許、甲種防火管理者
事務全般	[REDACTED]	社会福祉主事任用資格
企画全般	[REDACTED]	ホームヘルパー2級、食品衛生責任者修了証

スタッフの氏名・役割・時間帯及び配置数等  
 その他 パートタイマー 16名以内  
 勤務時間は、シフト制によるローテーション

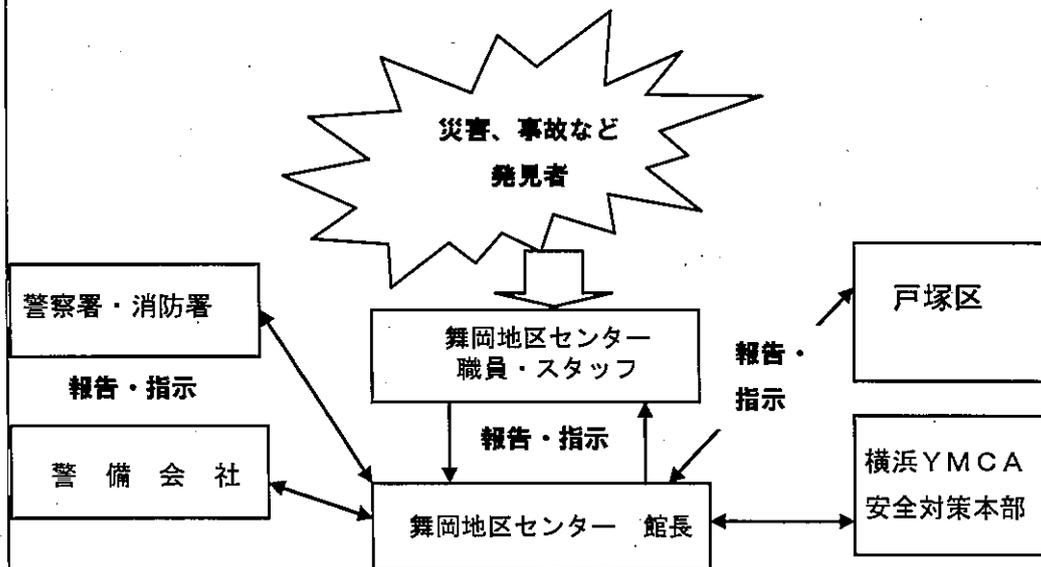
(イ) 緊急時の連絡体制

夜間・閉館時は機械警備とし、開館時は職員の施設巡回によって防犯に努めます。

緊急時の対応について

- ①関係諸機関への適格、迅速な連絡と報告  
(戸塚区を含めたスタッフの連絡網一覧を作成)
- ②迅速な初動対応 戸塚区、YMCA安全対策本部と緊密な連絡体制をとります。
- ③利用者の安全確保、誘導
- ④大規模災害発生時には、防災に関する協定に従い、戸塚区と連携を取り、円滑に対応していきます。

緊急時の連絡については下記の通りとなります。



## 横浜市舞岡地区センター自主事業計画書-1

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子育て支援① のびのび親子ひろば1～3歳児 (親子体操)	1～3歳児と保護者	146,000	47,000	99,000	110,000	36,000	0
	30組×11回						
	300						
子育て支援② リトミック親子ひろば1～3歳児 (親子音楽あそび)	1～3歳児と保護者	82,500	0	82,500	55,000	0	0
	25組×11回						
	300						
子育て支援③ イングリッシュ親子ひろば1～3歳児 (親子英語あそび)	1～3歳児と保護者	82,500	0	82,500	60,500	0	0
	25組×11回						
	300						
子育て支援④ わくわくおはなしらんど (絵本の読み聞かせ)	一般	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	20名×12回						
	無料						
子育て支援⑤ 乳児発育測定会	乳児と保護者	0	0	0	0	0	0
	20名×12回						
	無料						
子ども・青少年交流① 子どもクッキング	小学生	40,000	16,000	24,000	20,000	20,000	0
	12名×4回						
	500						
子ども・青少年交流② 子ども工作教室	小学生	6,000	0	6,000	0	6,000	0
	20名×3回						
	100						
子ども・青少年交流③ サマースクール	小学生	60,000	0	60,000	10,000	10,000	0
	20名×3回						
	1000						
子ども・青少年交流⑤ サマーキッズデイ	小学生	40,000	22,000	18,000	10,000	30,000	0
	20名×3回						
	300						
子ども・青少年交流⑥ 親子陶芸教室	小学生	36,000	0	36,000	8,000	20,000	0
	12組×2回						
	1,500						
健康づくり① 朝のストレッチ体操	一般	13,000	13,000	0	0	0	13,000
	定員なし						
	0						
健康づくり② 認知症予防脳いきいき体操 (コグニサイズ)	一般	200,000	134,000	66,000	180,000	20,000	0
	20名×11回						
	300						
合 計		716,000	242,000	474,000	453,500	152,000	13,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

## 横浜市舞岡地区センター自主事業計画書-2

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康づくり③ ファジーテニス	一般	48,000	0	48,000	32,000	0	0
	20名×8回						
	300						
生涯学習① いきいきボイスレッスン	一般	126,000	0	126,000	45,000	0	0
	20名×9回						
	700						
生涯学習② おしゃべり英会話	一般	82,500	0	82,500	60,500	0	0
	15名×11回						
	500						
生涯学習③ 季節の歌を歌いましょう	一般	40,000	0	40,000	20,000	0	0
	20名×4回						
	500						
生涯学習④ ジャム作り	一般	32,000	0	32,000	6,000	24,000	0
	16名×2回						
	1000						
防犯・防災 防災関連講座・イベント	一般	30,000	30,000	0	0	0	30,000
	200名						
イベント① 地区センターまつり	一般	250,000	210,000	40,000	0	20,000	20,000
	1,200名						
イベント② 舞岡カラオケフェスティバル	一般	63,000	13,000	50,000	0	63,000	0
	50名						
	1,000						
イベント③ 舞岡健康まつり	一般	23,500	5,000	18,500	20,000		3,500
	100名×2回						
合計		695,000	258,000	437,000	183,500	107,000	53,500

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－１）

（様式４）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援① のびのび親子ひろば (親子体操)	目的：少子社会における母親（父親）の孤立・ひきこもりを防ぐために、親同士のネットワーク、スモールコミュニティを形成します。  内容：親子で楽しく体育遊び、体操、リズム体操、器械遊びなどを行います。  対象：１～３歳児とその保護者	年１１回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援② リトミック親子ランド (親子リトミック)	目的：少子社会における母親（父親）の孤立・ひきこもりを防ぐために、親同士のネットワーク、スモールコミュニティを形成します。  内容：親子で楽しくリズム遊びをはじめ、工作なども行います。  対象：１～３歳児とその保護者	年１１回開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育て支援③ イングリッシュ親子ひろば (親子英語あそび)	目的：少子社会における母親（父親）の孤立・ひきこもりを防ぐために、親同士のネットワーク、スモールコミュニティを形成します。  内容：親子で楽しく歌やお遊戯、ゲームなどを通じて英語に触れてみます。  対象：１～３歳児とその保護者	年１１回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援④ わくわくおはなしらんど(絵本の読み聞かせ)	目的：少子社会における母親（父親）の孤立・ひきこもりを防ぐために、親同士のネットワーク、スモールコミュニティを形成します。  内容：地域のボランティアが親子に向けて絵本の読み聞かせ・簡単な手遊びなどをします。  対象：１歳～未就学児親子	毎月開催

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－２）

（様式４）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援⑤ 乳児身体重測定	<p>目的：少子社会における母親（父親）の孤立・ひきこもりを防ぐために、親同士のネットワーク、スモールコミュニティを形成します。</p> <p>内容：乳児を対象に、簡単な身長・体重測定をし、母親同士の交流も図ります。</p> <p>対象：乳児とその保護者</p>	毎月開催

こども・青少年交流① こどもクッキング	<p>目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。</p> <p>内容：地区センタースタッフとボランティアと共に料理をつくることで、食育にもつなげていきます。</p> <p>対象：小学生</p>	年１１回開催
------------------------	---	--------

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流② こども工作教室	<p>目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。</p> <p>内容：木片を自由に組み合わせて、子どもたちの発想を生かしておもちゃなどを作っていきます。正しい工具の使い方学べます。</p> <p>対象：小学生</p>	年３回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流④ サマースクール	<p>目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。</p> <p>内容：夏休みの３日間、スポーツ、クラフト、クッキング、福祉体験、文化体験などをし、社会性を身につけながら、子どもたちの興味と可能性を引き出します。</p> <p>対象：小学生</p>	夏休み期間に３日間

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－3）

（様式4）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
こども・青少年交流⑤ サマーキッズデイ	<p>目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。</p> <p>内容：地区センターの施設を開放し、スポーツ、ゲーム、クラフト、英語あそび、などさまざまな遊びを体験できる夏のイベントです。</p> <p>対象：幼児～小学生</p>	夏休みの期間1日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
こども・青少年交流⑥ 親子陶芸教室	<p>目的：さまざまな体験を通して、こども・青少年世代が交流し、新たな可能性の発見をする機会とします。</p> <p>内容：普段なかなか体験できない陶芸体験を通して、ものづくりの楽しさを感じてもらうとともに、完成した作品を自分で日常的に使用できるようにします。</p> <p>対象：小学生</p>	年2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり① 朝のストレッチ体操	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：地区センタースタッフによる運動習慣を身につけるためのストレッチワンポイントアドバイス。</p> <p>対象：一般</p>	曜日を固定して定期的に開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり② 認知症予防脳いきいき体操	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：高齢社会に伴い認知症や軽度認知機能障害（MCI）が増加する現代に、誰でも安心して過ごせるような地域づくりをサポートします。また、健康づくりや仲間づくりのサポートを行います。</p> <p>デュアルタスクと呼ばれる二重課題や学習課題を取り入れるコグニサイズにより、運動によって認知症や認知機能低下を予防します。</p> <p>対象：一般</p>	年11回開催

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－４）

（様式４）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康づくり③ ファジーテニス	<p>目的：高齢社会における介護予防、生活予防のための体力維持・増進を図ります。</p> <p>内容：低いネットをはさんで軟らかいボールを打ち合うファジーテニスで気軽にスポーツを楽しみます。また、健康づくりや仲間づくりのサポートを行います。</p> <p>対象：一般</p>	年 9 回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習① いきいきボイス レッスン	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：声の老化防止のため、詩や論語、百人一首などを教材に、声を出します。</p> <p>対象：一般</p>	年 9 回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習② おしゃべり英会 話	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：中学英語程度の単語・文法を使って、外国人講師と日常英会話を楽しみながら、異文化にも触れていきます。</p> <p>対象：一般</p>	年 1 1 回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習③ 季節の歌を歌い ましょう	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：季節に応じた、なつかしい童謡や唱歌、歌謡曲やフォークソングをおしゃべりを交えながら、楽しく歌います。</p> <p>対象：一般</p>	年 4 回開催

横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－５）

（様式４）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生涯学習④ ジャム作り	<p>目的：生活に活かしたいこと、趣味として楽しみたいこと、いきいきとしたライフスタイルを形成することを目的に開催します。</p> <p>内容：季節の果物を使用して無添加のジャムを作り、レシピの紹介や試食を楽しみます。</p> <p>対象：一般</p>	年２回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
防犯・防災① 防災関連イベント	<p>目的：地域に向けて、災害や事故など、日常生活の中での「もしもの時」に備えることを目的に開催します。</p> <p>内容：防災に対する体験学習や防災フェア、映画上映会などを行い、地域の防災・減災の意識を高めるとともに、震災の復興支援にもつながる取組みをしていきます。</p> <p>対象：一般</p>	年１回開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
イベント① 地区センター まつり	<p>目的：地区センターの利用者へのサービス、ご利用に対する感謝として年間を通じてイベントを行い、来館者の活性化を図ります。</p> <p>内容：地区センター運営委員、近隣学校、地域の諸団体とともに行う地区センター最大の行事です。</p> <p>対象：一般</p>	年１回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
イベント② 舞岡カラオケ フェスティバル （利用団体発表会）	<p>目的：地区センターの利用者へのサービス、ご利用に対する感謝として年間を通じてイベントを行い、来館者の活性化を図ります。</p> <p>内容：普段地区センターを利用いただいているカラオケ団体による発表会を開催します。</p> <p>対象：一般</p>	年１回開催

# 横浜市舞岡地区センター自主事業別計画書（単表－6）

（様式4）

団体名 公益財団法人 横浜YMCA

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>イベント③ 舞岡健康まつり</p>	<p>目的：地区センターの利用者へのサービス、ご利用に対する感謝として年間を通じてイベントを行い、来館者の活性化を図ります。</p> <p>内容：利用者及び広く地域住民に向けて、家族そろって健康について学び、体験できるイベントです。ファジースポーツやヘルシー卓球、骨密度測定、体組成測定、体力測定などさまざまなことが体験できます。</p> <p>対象：一般</p>	<p>年1回開催</p>

## 平成29年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	2016.4.1～ 2017.3.31	日常清掃(週3日)	840,000	Yコーポレーション
2	2016.4.1～ 2017.3.31	カーペット清掃 425㎡	34,000	Yコーポレーション
3	2016.4.1～ 2017.3.31	長尺シート清掃 134㎡	75,000	Yコーポレーション
4	2016.4.1～ 2017.3.31	体育館フローリング清掃 457㎡	27,500	Yコーポレーション
5	2016.4.1～ 2017.3.31	フローリング清掃	87,000	Yコーポレーション
6	2016.4.1～ 2017.3.31	タイル清掃	33,000	Yコーポレーション
7	2016.4.1～ 2017.3.31	窓ガラス清掃	120,000	Yコーポレーション
8	2016.4.1～ 2017.3.31	照明器具清掃	69,000	Yコーポレーション
9	2016.4.1～ 2017.3.31	換気扇清掃	31,500	Yコーポレーション
10	2016.4.1～ 2017.3.31	吹出し口清掃	30,000	Yコーポレーション
11	2016.4.1～ 2017.3.31	空調機フィルター清掃	75,000	Yコーポレーション
12	2016.4.1～ 2017.3.31	消防設備点検	102,000	Yコーポレーション
13	2016.4.1～ 2017.3.31	害虫駆除消毒	50,000	Yコーポレーション
14	2016.4.1～ 2017.3.31	自動ドア保守	100,000	Yコーポレーション
15	2016.4.1～ 2017.3.31	設備総合巡視点検	240,000	Yコーポレーション
16	2016.4.1～ 2017.3.31	自家用電気工作物点検(年次)	278,000	Yコーポレーション
17	2016.4.1～ 2017.3.31	エアハンドリングユニット点検	40,000	Yコーポレーション
18	2016.4.1～ 2017.3.31	冷温水発生機保守点検	272,000	Yコーポレーション
19	2016.4.1～ 2017.3.31	電気制御系統点検	100,000	Yコーポレーション
20	2016.4.1～ 2017.3.31	冷却塔点検	70,000	Yコーポレーション
21	2016.4.1～ 2017.3.31	エレベーター保守業務	177,600	Yコーポレーション
22	2016.4.1～ 2017.3.31	駐車場管理業務	108,000	Yコーポレーション
23	2016.4.1～ 2017.3.31	機械警備	168,000	Yコーポレーション
24	2016.4.1～ 2017.3.31	植栽管理	680,000	Yコーポレーション
25	2016.4.1～ 2017.3.31	その他保全費	292,400	Yコーポレーション

## 平成29年度 「横浜市舞岡地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	35,884,000		35,884,000		35,884,000	横浜市より
利用料金収入	5,297,000		5,297,000		5,297,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入			0		0	
自主事業収入	911,000		911,000		911,000	
雑入	850,000	0	850,000	0	850,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
駐車場利用料金収入			0		0	
その他（ ）			0		0	
<b>収入合計</b>	<b>42,942,000</b>	<b>0</b>	<b>42,942,000</b>	<b>0</b>	<b>42,942,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>28,724,500</b>	<b>0</b>	<b>28,724,500</b>	<b>0</b>	<b>28,724,500</b>	
給与・賃金	24,834,500		24,834,500		24,834,500	
社会保険料	2,145,000		2,145,000		2,145,000	
通勤手当	1,130,000		1,130,000		1,130,000	
健康診断費	95,000		95,000		95,000	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	520,000		520,000		520,000	
<b>事務費</b>	<b>1,925,000</b>	<b>0</b>	<b>1,925,000</b>	<b>0</b>	<b>1,925,000</b>	
旅費	50,000		50,000		50,000	
消耗品費	480,000		480,000		480,000	
会議賄い費	60,000		60,000		60,000	
印刷製本費	210,000		210,000		210,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	500,000	0	500,000	0	500,000	
横浜市への支払分			0		0	
その他	500,000		500,000		500,000	
備品購入費	200,000		200,000		200,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	80,000		80,000		80,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	45,000		45,000		45,000	
<b>事業費</b>	<b>825,500</b>	<b>0</b>	<b>825,500</b>	<b>0</b>	<b>825,500</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	500,000		500,000		500,000	
自主事業費	325,500		325,500		325,500	
<b>管理費</b>	<b>9,657,000</b>	<b>0</b>	<b>9,657,000</b>	<b>0</b>	<b>9,657,000</b>	
光熱水費	5,063,000	0	5,063,000	0	5,063,000	
電気料金	2,835,000		2,880,000		2,880,000	
ガス料金	1,721,000		1,553,000		1,553,000	
水道料金	507,000		630,000		630,000	
清掃費	1,471,000		1,471,000		1,471,000	
修繕費	624,000		624,000		624,000	
機械警備費	168,000		168,000		168,000	
設備保全費	2,331,000	0	2,331,000	0	2,331,000	
空調衛生設備保守	382,000		382,000		382,000	
消防設備保守	102,000		102,000		102,000	
電気設備保守	378,000		378,000		378,000	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000		50,000	
駐車場設備保全費	108,000		108,000		108,000	
その他保全費	1,311,000		1,311,000		1,311,000	
共益費			0		0	
<b>公租公課</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	<b>50,000</b>	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>1,760,000</b>		<b>1,760,000</b>		<b>1,760,000</b>	
<b>支出合計</b>	<b>42,942,000</b>	<b>0</b>	<b>42,942,000</b>	<b>0</b>	<b>42,942,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		

目標設定・自己評価合体版

平成29年度舞岡地区センター自己評価表

目標設定の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組(改善計画)	自己評価
利用者サービス	<p>地域特性、地域ニーズに沿った事業展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康的な生活習慣づくり、介護予防を目的とした健康まちづくりを進めていく。</li> <li>・毎月行う定期的な自主事業を通して地域に新たな交流の場を提供する。</li> <li>・自然に恵まれた環境を活かし自然体験活動など青少年の育成に地域とともに推進していく。</li> <li>・地域から特別な要望がある場合には、時間外でも施設を開放する。</li> </ul> <p>利用者サービスの向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての来館者に対して積極的にスタッフから挨拶し、ホスピタリティマインドを重視する。</li> <li>・年に1回利用者会議、利用者アンケートを実施し、利用者からのご要望・ご意見を運営に反映させる。</li> <li>・自主事業を大幅に増やし、定期的に、継続的に地区センターに来館していただく仕組みづくりをする。</li> </ul>			
業務運営	<p>緊急時の体制と対応計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時及び災害時のマニュアルを再整備し、迅速な初動対応ができるよう研修を年に2回を行う。</li> <li>・火災、地震を想定した避難訓練を年に2回実施する。</li> </ul> <p>(休館日)</p> <p>運営内容について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「したい何かが見つかる」「誰かとつながる」「自分がよくなる」の3つのスローガンに基づいた施設運営をしていく。</li> </ul> <p>利用促進策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スムーズな応答日受付事務処理による迅速な施設空き情報の</li> </ul>			

	<p>提供により利用を促進し、利用料金収入 500 万円台を維持する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主事業及びその他利用促進により、料理室のひと月あたりの総稼動時間数における実稼働時間の割合目標を 25%とする。</li> <li>・HP での新刊図書紹介、読み聞かせや朗読などの図書コーナーの充実を通して、年間貸出数 5%アップを目指す。</li> <li>・年間利用者数 前年比 3%アップを目指す。</li> </ul> <p>横浜市重要施策に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者会議、利用者アンケートの結果については、ホームページや館内掲示で情報公開していく。</li> <li>・ヨコハマ 3 R 夢プランの啓発の一環として、館内に「まいおか 3 R 夢ボックス」(ごみ箱)を設置する。</li> </ul> <p>自主事業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月開催の講座、各月・季節ごとの開催など定期的に開催する自主事業を定着させ、継続して地区センターに足を運ぶ仕組みづくりをする。</li> <li>・地域の諸団体、地域で活動する団体との共催事業を年 4 回開催する。</li> <li>・チャリティーイベント、コンサート、国際交流などのイベントを充実させ、特色ある地区センターづくりをする。</li> </ul>			
職員育成	<p>スタッフ研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフ研修として、8 月を除いた毎月の休館日に研修を年 11 回行う。</li> <li>・スタッフの普通救命講習会受講率を 100%とする。</li> <li>・ホスピタリティマインドを重視し、利用者アンケートでのスタッフ対応について、「満足度 80%」を目指す。</li> <li>・スタッフの中に、自主企画委員会、防災・安全委員会、美化委員会等を組織し、施設運営に対しての高い意識を維持する。</li> </ul>			

<p>財務</p>	<p>施設の維持管理計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 節水、節電を常に意識し、空調温度は夏 28 度、冬 20 度の設定を利用者の方に呼びかける。</li> <li>・ 1 日の中での定期的な施設巡回による、不必要な電気・空調を徹底してチェックする。</li> <li>・ 定期巡回により、施設の破損、修繕などを早期に発見し、対処する。</li> <li>・ クーリングタワー用のポンプとモーターの効率化により、消費電力 10～30%の削減を目指す。</li> </ul> <p>収支計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ タイムリーな施設の空き情報発信などにより、利用料金収入の月平均額目標を 442,000 円とする。</li> <li>・ 指定管理料の適正な執行につなげる独自の自主事業収入増となる計画を策定する。</li> <li>・ 第 3 期の 5 年間で年間利用者数の目標を 14 万人とする。</li> <li>・ 内部資料等における裏紙再利用、Y M C A 施設内での不使用備品の再活用などにより、経費を削減する。</li> <li>・ 自主事業企画段階で支出項目を精査する。</li> </ul> <p>ニーズ対応費の使途</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者の声を施設運営に反映するために必要となる備品購入のための費用</li> <li>・ 利用者の安全・利便性を意図した備品及びそのための開発等にかかる費用</li> <li>・ 日曜・祝日の延長開館時間分のパートスタッフ人件費の 1 年間分の総額</li> </ul>			
<p>その他 (上記 4 つの視点以外の項目があれば追記)</p>				

利用者等の意見			
---------	--	--	--

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載